

令和5年度地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

# 田主丸・祭りの賑わう里 ～地域をつなぐSDGs～

田主丸・未来創造会議 黒田 俊光

# 田主丸・未来創造会議 活動紹介

## 「人々の心と暮らしを支える水縄連山SDGs」

田主丸のシンボル=水縄連山(耳納連山)に根差した  
多彩な農業とその暮らしに「愛着」「誇り」を持つ

専門機関  
による実証

### 田主丸らしい循環経済

全国生産一のみかん苗木  
カラタチ再利用に向けた挑戦

農家との  
連携

### 住民と育む 付加価値ある森林資源

かっぱの森 Jークレジット  
個人レベルの参加意識向上

企業との  
連携

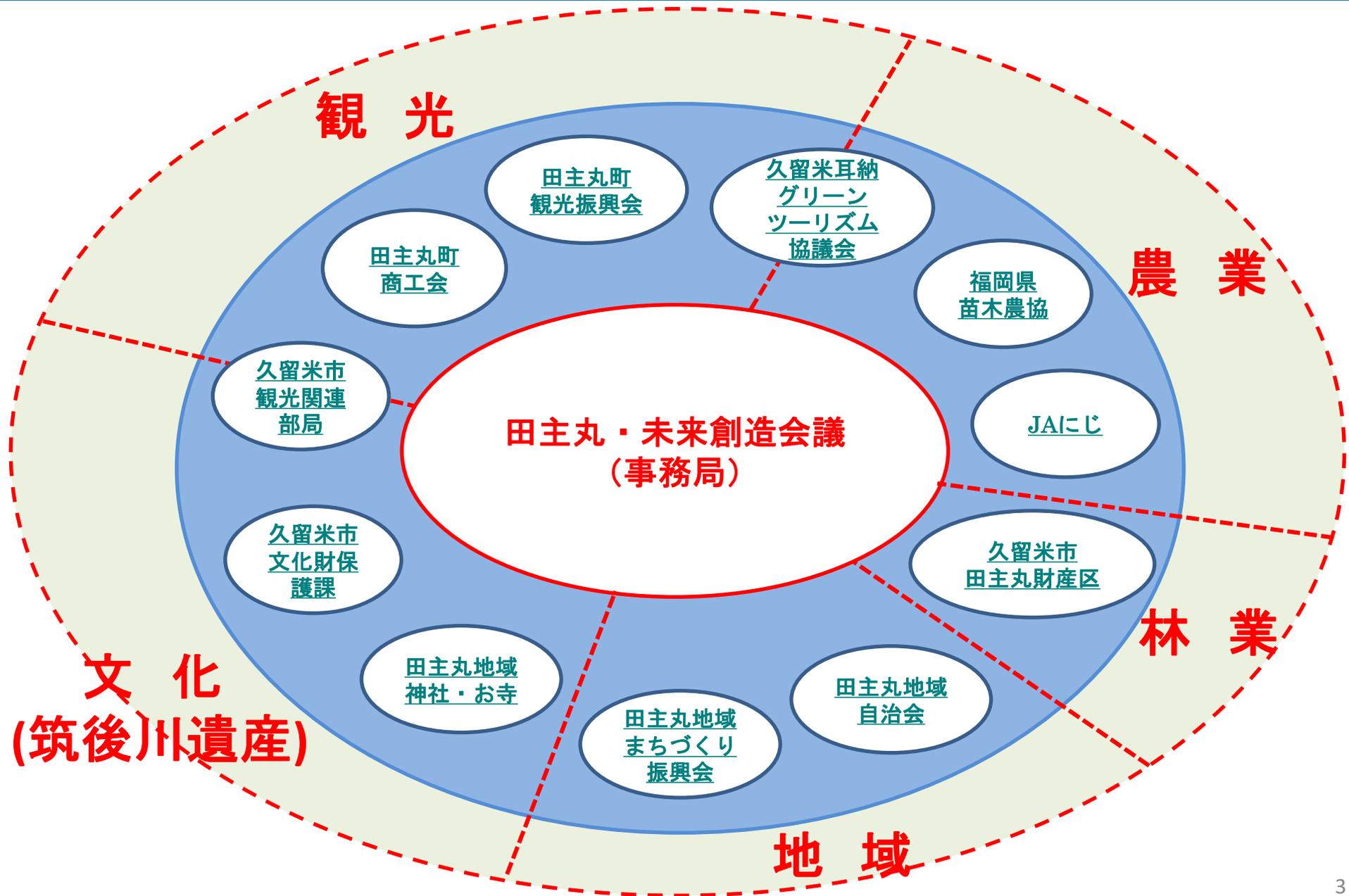
### 生きがいをもたらす 暮らし／文化

くらし／生業の根っこ  
神事・伝統行事の持続性

若い世代  
の巻き込み



# 目指す地域プラットフォームの姿



# 取り組んでいる事業の内容

## 神事伝統行事をインパクトにした地域循環共生圏づくり

### 【目的】 地域の環境/歴史/伝統を次世代に引き継ぐ土台づくり

- ・ 地元が地元の価値に気づき、その価値を磨き上げる。
- ・ 地元主体の観光プログラムで、地元への収益還元も目指す。

### 【方針】

- ・ 地元には過度な負担をかけない少人数参加の繰り返し
- ・ 事業化に向けた環境整備、オンライン配信の実務ノウハウ習得
- ・ 久留米市文化財登録制度『筑後川遺産』ブランドの活用

### 【内容】

- ・ 筑後川遺産「田主丸話を聞こう会」
- ・ 筑後川遺産「田主丸を歩こう会」
- ・ 筑後川遺産「田主丸宿泊型体験モニタツアー」

# 今年度の取組内容と目標 その1

## 筑後川遺産「田主丸話を聞こう会」

地元高齢者の話から、地元の人が郷土の歴史を知る座談会

### 【概要】

約1時間半の地元向け座談会。50~60年前のさまざまな思い出話を楽しむ。地元オンライン参加者からも昔話などを披露し話題を深め、誰もが楽しめる身近な郷土の歴史を発見する。

### 【目標】

- ・ 地元内のファンづくり(関心喚起、本事業の共感者増加)
- ・ 郷土の歴史伝統の収集と記録(観光プログラムの素材集め)



# 今年度の取組内容と目標 その2

## 筑後川遺産「田主丸を歩こう会」

地元外の人が田主丸を歩き、歴史伝統を体感する散策会

### 【概要】

2時間～半日弱の地元の人も同行するガイドツアー。周りに見える風景を話題に地元外の人が地元の人との会話を楽しみながら、地域の歴史や暮らしを体感する。オンライン中継（ネット配信）も実施。

### 【目標】

- ・ 地元外のファンづくり(歴史伝統という新たな魅力提案)
- ・ 地元外の反応/興味の確認(マーケティングデータの収集)



# 今年度の取組内容と目標 その3

## 筑後川遺産「田主丸宿泊型体験モニタツアー」

地元外の人が農泊し、日本唯一の虫追い祭りを楽しむツアー

### 【概要】

1泊2日の体験ツアー（農泊）で、年中行事の話を知ったり、郷土料理や農業体験など。さらに、日本で田主丸だけという独特な形式のお祭り「虫追い祭り」に触れられるミニツアーやミニ講座も併設。

### 【目標】

- ・ 地元外のファンづくり(歴史伝統という新たな魅力提案)
- ・ 農泊と虫追い祭運営団体との連携模索



# 今年度の取組内容と目標 その他

## 【実施主体の組織化】

- ・ 法人化を見据えた仲間づくり
- ・ 具体的な法人の設立
- ・ 運営スタッフの確保

## 【ガイド育成】

- ・ 3つの取組内容を進める中で、ガイド候補を勧誘

## 【PR】

- ・ 地元向け（自治会/農業団体/商工団体/教育機関 等）
- ・ 地元外へ（久留米市や福岡県 等）

・・・など

# 事業化に向けた課題

## 【実施主体の組織化】

- ・ 法人（一社／NPO法人／株式会社）のあり方
  - ⇒賛同者とそれぞれのメリット／デメリットの検証
  - ⇒事業収支（黒字化）を踏まえた持続的な法人運営
- ・ 運営スタッフの確保

## 【ガイド育成】

- ・ 有償／無償の整理、及びガイドレベルや安全性の確保

## 【PR】

- ・ 立上げ段階での効果的なPR方法／PRルート  
・・・など

# 発表おわり

ご清聴ありがとうございました